「やす民報」は、しんぶん「赤旗」とともにお届けしています。ぜひお読みください。日刊紙3497円、日曜版930円、滋賀民報380円

市議会（23日）全員協議会

市教育委員会所管の文化・スポーツ分野を
余りにも唐突な市長部局移管

中立・独立機関としての教育行政へ政治的介入の懸念

市は23日の全員協議会で、市教育委員会が所管する「学校教育に係る事務」以外の事務について市長部局に移管する方針を明らかにしました。11月議会に移管のための条例改正し、来年4月から施行するとしています。あまりにも唐突な進め方で慎重な議論が求められています。

市教育委員会が市長部局から独立した機関である理由は、教育に行政や政治的思惑から介入を防ぎ、「政治中立」を保障する中で、教育・学術・文化に関する事務を行うためです。

移管案では、総合体育館や市民グランド等のスポーツ施設、また、文化ホールや歴史民俗博物館も対象です。これらの施設は、市教育委員会として野洲市の社会教育施設・スポーツ施設として、根幹をなす部門です。

現在、3文化ホールの集約が議論されていますが、野洲市の社会教育、文化やスポーツ行政の在り方、具体的には文化ホールの方向をどうするのか、を議論するのは中立機関としての市教育委員会です。時の行政や政治的な思惑が介入する懸念される市長部局への移管は安易に進めるべきではありません。

8月定例市議会は8月30日から開催されます。一般質問は9月6日から行われます。小菅市議は、防災対策、野洲養護学校、生活困窮者対策などの質問を予定しています。ご意見やご要望をお寄せください。

8月議会の主な日程　開議は午前9時から

8月30日（火）本会議（議案提案）
9月　6日（火）本会議（議案質疑・一般質問）
　　7日（水）本会議（一般質問）
　　8日（木）本会議（一般質問：予備日）
　　9日（金）決算・総務分科会
　　予算・総務分科会
　12日（月）決算・文教福祉分科会
　　予算・文教福祉分科会
　13日（火）決算・環境経済分科会
　　予算・環境経済分科会
　14日（水）総務常任委員会
　　文教福祉常任委員会
　15日（木）環境経済建設常任委員会
　22日（木）決算特別委員会
　　予算常任委員会
　27日（火）議会運営委員会
　　全員協議会
　29日（木）議会運営委員会
　　全員協議会
　　本会議（議案討論・採決）

東郷克己議員・「勝共連合」会員問題を市議会で議論ですが…

政治も社会も歪める旧統一教会
自民党の国会議員と深いつながり

安倍元首相銃撃事件で、霊感商法や多額献金など旧統一教会の反社会的行為が問題となっています。野洲市議会でも東郷克己議員が旧統一教会の関連団体の国際勝共連合に加入していることが明らかになり23日、市議会・全員協議会で議論になりました。

多額の献金や、不安をあおり壺（つぼ）などを売りつける「霊感商法や献金」の被害は、全国霊感商法対策弁護士連絡会の調査でも、1987年以降、旧統一教会に関する相談の被害総額は123億円を超えています。2009年に「コンプライアンス順守」を表明以降でも被害相談は175億円を超えており組織実態は変わっていません。

自民党は100名超の国会議員が旧統一教会との関係が明らかになっています。民主主義の後進性の最たるものです。

市民の声に応え市議会できちんと議論すべきです

東郷市議の勝共連合との関係について、全員協議会で東郷市議の釈明と、これに対する議論が23日、行われました。

東郷議員は「法律や倫理に触れることをしたことはない。反社会勢力とは認められていないのに、決めつけた見方は誤った方向に行く。今後の議員活動を見てもらいたい」と主張。しかし、前述のように反社会的行為は明らかです。自民党は「党ぐるみ」かのような関係ですが、その自民党でさえも22日、岸田首相（自民党総裁）は、「政治家は関係を絶たなければならい」とインタビューに答えています。つまり、事実上、反社会的組織と認めています。

退会を否定する東郷市議ですが、公職の議員との両立はあり得ないのではないでしょうか。

やす民報
日本共産党野洲市委員会
2022年8月28日　№444

市政や市議会へのご意見ご要望をお寄せください

小菅康子　比江668-3　（電話・FAX）589−4971
工藤義明　小篠原879　（電話・FAX）588−1856
野並享子　北野1-7-10　（電話・FAX）587−0985
東郷正明　比江864　（電話・FAX）589−4158

ホームページをご覧ください　共産党野洲市議団　検索

日本共産党が見解を発表しましたのでお知らせします。